SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日令和5年1月6日

住 所 さいたま市浦和区常盤10-21-9コミューンときわ1F

県内企業等の名称 エコドライブ研究所

代表者役職 氏名 代表 福田慎太郎

エコドライブ研究所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当研究所は理念である「低炭素で快適な移動のお手伝いを通じて持続可能な社会づくりに貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献することを目指します。この考え方は、自動車における交通事故の低減と、CO2排出量の削減により、経済発展を阻害することなく社会、環境との共存を図るもので、SDGsと同じ方向性を目指すものです。この事業活動に誠実に取り組むことによりSDGsの達成に貢献することを目指して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、紙使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用枚数:800枚/年	<2030年に向けた指標>
		300枚/年
		<取組開始3年後に向けた指標>
		500枚/年
社会	保育園、幼稚園、小学校などとの連携し、 企業に所属しない方(専業主婦など)への エコドライブ普及を図る。	<2030年に向けた指標>
		15人/年
	<(現状値)2021年の数値> 講習会参加人数:0人/年	<取組開始3年後に向けた指標>
		10人/年
経済	顧客企業の収益向上を図り、経済成長の 一助となる、コンサルティング、研修、講演 会等の受注件数の増加を図る。	<2030年に向けた指標>
		15件/年
	<(現状値)2021年の数値> 受注件数:5件/年	<取組開始3年後に向けた指標>
		8件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。